

第8回 府中市総合計画審議会会議録（要旨）

開催日時 平成29年6月7日（水） 午後1時半～午後3時40分

開催場所 府中市役所北庁舎3階第1・2会議室

出席委員 22名（50音順）

石阪 脩委員、伊藤敏春委員、岩崎 稔委員、奥 真美会長、
加藤雅大委員、小島壽一郎委員、佐藤新悟委員、志水清隆委員、
清水 勝委員、田中英樹委員、田村智恵美委員、都留 康委員、
長崎益治委員、那須雅美委員、福田千夏委員、藤江昌嗣副会長、
牧野正雄委員、松村祐樹委員、森本 憲委員、結城 亮委員、
吉野 誠委員、和田光一委員

欠席委員 8名（50音順）

金子弥生委員、小山有彦委員、鈴木錦治委員、田口俊夫委員、田中秀司委員、
田辺十二子委員、濱中重美委員、渡辺美由紀委員

出席説明員等

町田政策総務部長、矢ヶ崎政策課長、板橋政策課長補佐兼総合計画担当副主幹、大木政策課主査、桜田政策課総合計画担当理事

(政策総務部)田中財政担当参事、赤岩次長、茂木庁舎建設担当主幹、河邊政策課副主幹、石堂財政課長、山下広報課長、阿部広報課長補佐、中澤広聴担当主査、渡邊職員課長補佐

(行政管理部)今坂部長、新藤財産活用課長、目黒財産活用課長補佐、日原建築施設課長、梶田建設施設課長補佐、大沢情報管理課長

(生活環境部)間宮部長、佐々木ごみ減量推進課長、田口ごみ減量推進課長補佐、桑田副主幹

(教育部)関根部長、堀江次長、伊藤副参事、山田学校施設課長、藤原学校施設課長補佐、時田給食センター長、鈴木指導室長補佐、田村統括指導主事
パシフィックコンサルタンツ(株) 野中氏

傍聴者 なし

議事日程

- 1 開会
- 2 確認事項
 - (1) 第7回府中市総合計画審議会会議録（要旨）について
- 3 報告事項
 - (1) 第7回府中市総合計画審議会意見への対応状況について
- 4 審議事項
 - (1) 後期基本計画素案の審議について

- ア 基本目標 2 (基本施策 4)
 - イ 基本目標 3 (基本施策 7)
 - ウ 行財政運営 (基本施策 1 ~ 4)
- (2) 前段部分の原案について
- 5 その他

会 議 録 (要旨)

奥会長 ただいまから、第 8 回府中市総合計画審議会を始めます。まず、本日の委員の出席状況について、事務局より報告をお願いいたします。

事務局 事務局より、委員の皆様の本日の出席状況を報告いたします。
(出席状況の報告)

奥会長 次に本日の傍聴希望について事務局から報告をお願いいたします。

事務局 本日は傍聴者なしです。

奥会長 それでは、本日は傍聴者なしということになります。続きまして、本日の配付資料について、事務局より確認をお願いいたします。

事務局 本日の資料は、事前に郵送した資料 7 点及び机上配付した資料 4 点で、そのうち差替をお願いする資料が 3 点となっております。
(配布資料の確認・説明)

【確認事項】

(1) 第 7 回府中市総合計画審議会会議録 (要旨) について

奥会長 第 7 回審議会の会議録につきましては、事前に郵送していただきましたので、各自ご確認いただいていると思いますが、修正すべき点などありますか。

委員一同 (特になしとの声あり)

奥会長 それでは、第 7 回審議会会議録として確定させていただきたいと思っております。第 7 回会議の会議録及び資料を、市政情報公開室、中央図書館、ホーム

ページ等で公開いたします。

(2) 第7回府中市総合計画審議会意見への対応状況について

奥会長 第7回審議会意見への対応状況について、ご報告をお願いします。

事務局 資料8-2「第7回審議会意見への対応一覧」について、ご説明します。(資料8-2の資料説明)

奥会長 ご意見、ご質問等をお願いします。

○委員一同 (特になしとの声あり)

○奥会長 ご意見がないようですので、第7回審議会に出された意見に対する素案の修正について了承したいと思います。

【審議事項】

(1) 後期基本計画素案の審議について

ア 基本目標2(基本施策4)

奥会長 後期基本計画素案の審議となります。まず、審議事項のア、基本目標2につきまして、藤江委員長よりご説明をお願いいたします。

藤江委員長 資料8-3-1「第3回及び第5回起草委員会の協議結果」及び資料8-3-2「後期基本計画素案(基本目標2(基本施策4))」に基づき、施策33及び施策34を統合した施策についてご説明します。
(施策33・34について、資料8-3-1、8-3-2の資料説明)

奥会長 ご説明いただいた施策33・34の内容について、何かご意見、ご質問はございますか。

奥会長 指標の目標値について、一般処理廃棄物処理基本計画の数字と整合がとれていると理解してよろしいでしょうか。

担当課 総合計画の見直しに合わせて、一般処理廃棄物処理基本計画についても見直しを行っているところであり、数字の整合はとっています。

奥会長 1つめの施策指標「市民1人当たりのごみ・資源の排出量」は、市民

一人ひとりがどのくらいのごみを削減すべきなのかを伝えるという意味で妥当と考えますが、2つめの施策指標「市民1人当たりのリサイクルプラザへの搬入量」については、市のごみ全体のうちどれくらいをリサイクルにまわすのかの割合だと思いますが、リサイクルの状況を示す指標の方が一般的ではないでしょうか。1人当たりの量で表したのはどのような意図からでしょうか。

担当課 2つめの施策指標は、リサイクルプラザという中間処理施設へのごみの搬入量であり、リサイクル率の指標ではありません。今回2つの施策を統合したこともあり、市民によるごみの排出量と、市の施設への搬入量についてははっきり見えるよう、このような形にしました。

藤江委員長 施策33、34の2つの施策を統合するにあたり、施策34に関わる指標がすべて削除された案が担当課から提示されました。これに対し、起草委員会から要請して、このリサイクルプラザに関する指標を一つ追加していただいたという経緯があります。

イ 基本目標3（基本施策7）

奥会長 それでは、基本目標3に進みます。藤江委員長よりご説明をお願いいたします。

藤江委員長 資料8-3-1「第3回及び第5回起草委員会の協議結果」及び資料8-3-3「後期基本計画素案（基本目標3（基本施策7）」）に基づき、施策51から施策56についてご説明します。
（施策51～56について、資料8-3-1、資料8-3-3の資料説明）

那須委員 文言の確認ですが、施策54の「市民に期待すること、協働で取り組むこと」の一番下に「学校や保護者会などと連携し」とありますが、一般的には、「保護者会」は会議をイメージする人が多く、団体としては理解されないのではないのでしょうか。他の施策にもあるように「PTA」としたほうがわかりやすいと思います。また、施策56の「主要な事務事業」の1つめで、「小学校の校庭芝生化を進めます」とありますが、現状よりも芝生化する学校を増やすということでしょうか。

担当課 芝生化については、現在8校で実施されています。環境基本計画との整合もとりつつ、調査・研究をしながら方向性を決めていく予定であり、そのような意味では「進めます」という表現になりますが、「現状と課題を整理しながら

ら検討を進めていきます」に修正したほうが適切かもしれません。検討します。

担当課 「保護者会」については、ご指摘のとおり、会議を指しているものではなく、保護者と連携するという意味であり、PTAという概念で考えています。

那須委員 保護者会という文言は修正しないのでしょうか。

担当課 文言の修正については、他の施策との整合性を見ながら検討していきたいと思います。

那須委員 施策53の「現状と課題」で、「『ふるさと学習』の推進が課題となります」とありますが、施策指標や施策の方向性の中で、ふるさと学習の推進をどのように進めていくのかが読み取りづらいように感じました。具体的な進め方を記載してはいかがでしょうか。

担当課 ご指摘を踏まえ、検討します。

田中(英)委員 施策54の「現状と課題」で、給食の食べ残しについて、学校と府中市で協力して減らしていくように読めますが、家庭も巻き込んで減らしていくという表現を加えてほしいと思います。また、施策56の「主要な事務事業」の窓ガラス飛散防止対策で、平成33年度までの完了を目指すとありますが、完了までの期間をもっと短縮できるよう、計画を練り直してほしいと思います。

奥会長 家庭を巻き込んで給食の食べ残しを減らすという点については、「現状と課題」に記載することでよろしいでしょうか。「市民に期待すること、協働で取り組むこと」には、各家庭の役割がすでに記載されていますが。

田中(英)委員 残飯を減らすことで、その処理等に係る経費が節約でき、食材等がより充実していくものと考えているので、「現状と課題」にしっかり記載してほしいと思います。

担当課 ご家庭での教育も必要だと考えていますので、「現状と課題」に盛り込めるよう検討します。

担当課 窓ガラスの飛散防止対策については、昨年度現場調査を行った上で、

今回の計画に具体的な取組として盛り込んだものであり、一刻も早く進める必要があることは認識しています。重要な施策と考えているので、財政制約から、年度により実施できる学校数に多寡はあるかと思いますが、なるべく早く完了するよう努力していきたいと思います。

都留委員 施策53の施策指標「都学力調査における都平均正当率との差」について、小学生は都平均より低いのに対し、中学校は都平均より高い理由がわかれば教えてください。

担当課 一部の地域において公立の中学に進学しない子どもが増えており、都平均は、小学校よりも中学校のほうが下がっています。一方、府中市では、多くの子どもが公立中学に進学するので、都平均と比べ、相対的に正答率が上がったように見えるのではないかと考えています。

都留委員 一見喜ばしいことのように見えましたが、もしご説明のとおりであるとすると、目標値は適当なのでしょうか。

担当課 経年で都平均をより上回っていくことが大切だと考え、目標設定をしています。

都留委員 都区部で公立中学に進学しない傾向が高まり、府中市で私立中学に進学しない傾向が高まれば、両者の正答率の差は広がっていくことになりませんが、その点はいかがでしょうか。

担当課 府中市では今のところそういった傾向は見られませんが、ご指摘のようなことはあるかもしれないので、留意したいと思います。

長崎委員 施策53の「施策の方向性」に、市立幼稚園に関する記述が追加されましたが、追加した意図を詳しく教えてください。

担当課 幼小の連携、各家庭と地域とのつながりを、幼稚園の段階からつくっていくことが重要であることから、追加しました。

長崎委員 市立幼稚園については、平成33年度まで現行の市立幼稚園の形が保たれるのかという疑問をもつ方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

担当課 将来の廃園という点にも留意し、文言については検討したいと思います。

那須委員 施策56の「主要な事務事業」で、「学校施設改築・長寿命化改修計画を策定します」とありますが、府中第二小学校などでは、改築・改修が喫緊の課題だときいていますので、計画に速やかに着手する、といった文言をここに盛り込んだほうがよいのではないのでしょうか。

担当課 7月から審議会を立ち上げ、答申内容に基づき、計画を策定することとなりますが、その方向性については未知数な部分もあります。そういった喫緊の課題については、この計画策定とは切り離して、日々の業務の中で対応に取り組んでいるところです。

那須委員 計画策定事業なので、「策定します」と記載しているという理解でよいのでしょうか。

担当課 日々の業務の中で課題を認識し、取り組むことについて、この施策の中でどう表現していくかは検討したいと思います。この事業については計画策定事業という大きな事業であるので、「策定します」という表現になると捉えていただきたいと思います。

奥会長 表現等に修正は加えるとして、基本目標3の施策7について、全体的にはご了承いただいたということによろしいのでしょうか。それでは、行財政運営の審議に移ります。

ウ 行財政運営（基本施策1～4）

奥会長 それでは、藤江委員長よりご説明をお願いいたします。

藤江委員長 資料8-3-1「第3回及び第5回起草委員会の協議結果」及び資料8-3-4「後期基本計画素案（行財政運営（基本施策1～4））」に基づき、施策78、79についてご説明します。

（施策78、79について、資料8-3-1、資料8-3-4の資料説明）

奥会長 ご質問、ご意見等はありませんか。ないようですので、これでご了承いただいたこととします。藤江委員長、基本施策2のご説明をお願いします。

藤江委員長 引き続き、施策80から施策82についてご説明します。
(施策80～82について、資料8-3-1、資料8-3-4の資料説明)

事務局 施策81については、資料の差し替えをお願いしています。「施策の方向性」に「未利用の国有地(府中基地跡地留保地等)については、有効な活用方法の検討を進めます」を追加しました。

奥会長 ご質問、ご意見等がありますか。

岩崎委員 施策82の「めざす姿」で、「市民から愛着をもたれる市職員」という表現がありますが、「市民から愛される市職員」のほうが、語感がよいようにも思います。

担当課 ご意見を踏まえて検討したいと思います。

長崎委員 「市民から愛着をもたれる職員になっています」という形で職員像を限定してよいのでしょうか。他の施策と比べて違和感がありました。

担当課 ご意見を踏まえて検討したいと思います。

田中(英)委員 施策81でいう公共資産には、公園も含まれるでしょうか。豊島区の南池袋公園では、都市公園法の改正を受け、公園というよりも広場として、人が集まり、避難もできるという形で公園のあり方を変える取組が進んでいます。府中市の公園は充実していて、管理も大変だと認識していますが、公園のあり方を変えていく、例えば民間のカフェを入れるなど新しい公園のあり方を検討してみたいかでしょうか。多摩地域をリードしてほしいという想いで提言させていただきます。

奥会長 「行財政運営」の範囲に公園が含まれるのかという点も併せて、ご回答いただければと思います。

事務局 公園については、基本目標2生活環境の施策28「緑のまちづくりの推進」のところで、既にご審議いただいています。今後の公園のあり方、活用については、そちらの施策で位置付けていますので、ご意見を所管課に伝えます。

奥会長 ご意見を反映できるかどうか検討していただきたいと思います。そ

もそも施策 8 1 でいう公共施設の範囲がわからないということもあるかもしれません。注釈をつけるなどの工夫は必要でしょうか。

担当課 公共施設の範囲の捉え方として、公園等も含まれるような解釈もありますが、施策 8 1 でいう公共施設は、公共建築物をイメージしているので、それが伝わるような表現の見直しを検討したいと思います。

奥会長 施策 8 1 でいう公共施設には、公園は含まれないということでしょうか。

担当課 公共施設マネジメントで対象としているのは建築物ですが、府中市ではインフラマネジメントにも取り組んでおり、公園はそちらに該当します。

奥会長 公共施設マネジメントが対象とする部分を明確にしてほしいと思います。

奥会長 施策 8 2 の施策指標で、「採用された職員提案数」がありますが、職員からの提案件数はどれくらいあるのでしょうか。採用数ではなく、提案数を充実させていく必要があるのではないかと考えますが、いかがでしょうか。

担当課 毎年 1 0 0 件程度の提案がありますが、アイデア的な提案については、すぐに改善に結び付けられないものも多くあります。提案そのものは一定の件数に達していますので、今後は提案の内容にも着目して取組を進めていきたいということから、採用数を指標として設定しています。

奥会長 それでは、藤江委員長、基本施策 3 と 4 のご説明をお願いします。

藤江委員長 引き続き、施策 8 3 から施策 8 5 についてご説明します。
(施策 8 3 ~ 8 5 について、資料 8-3-1、資料 8-3-4 の資料説明)

岩崎委員 施策 8 4 の施策指標「情報セキュリティ監査実施率」についてですが、現状値も目標値も 1 0 0 % となっています。情報化社会の中で情報セキュリティ監査は実施するのが当然ですので、これを指標とすることが適切なのか、ご検討いただきたいと思います。

担当課 情報セキュリティ監査実施率は、1 0 0 % が当たり前であり、その現

状を維持することが大切だということで設定しましたが、ご指摘のとおりかと思しますので、他に適切な指標がないか検討します。

(2) 前段部分の原案について

奥会長 それでは、前段部分の原案について、事務局より説明をお願いします。

事務局 資料8-4に基づき、前段部分の原案について説明します。
(資料8-4の資料説明)

奥会長 ご意見、ご質問等がありますか。

都留委員 主要課題 ~ の位置づけは極めて適切であり、特に ~ が重要であることを起草委員会で議論してきました。こういった主要課題が設定されていながら、重点プロジェクトとなると、それらが十分に反映されておらず、主要課題 ~ についてもプロジェクト4の重点事業 でようやく触れられるという流れとなっています。総合計画なので全体を総合的にみていかなければならないことは理解しますが、やはり、主要課題の認識からみても、将来世代に対して現役世代がどういうメッセージを発するのかがとても大事だと思っています。政府においても、働き方改革の次は子どもに関する政策が重点となることも予想される中で、府中市としても将来世代への積極的な投資、支えを重要視しているというメッセージを発して頂きたいと考えます。

奥会長 重点プロジェクトが全て同じようなトーンで整理されている中で、特にプロジェクト4を府中市として重視していくことを際立たせてほしいというご意見かと思いますが、何か具体的な提案はあるでしょうか。

都留委員 ラディカルに言えば、プロジェクト名そのものを変えてもいいのではないのでしょうか。起草委員会ではそのような発言もしました。

奥会長 そういったご意見もある中で、起草委員会としては、この案に収束したということかと思えます。またこの枠組みについても第7回審議会でご了承いただいた形にはなっています。例えば主要課題に対応するよう、重点プロジェクトの順番を並べ替えるということもあり得るのかもしれませんが、いかがでしょうか。

藤江副会長 起草委員会は原案をつくる場であり、最終的には審議会で決定していただくということになります。プロジェクト4の名称については、出産、子育てを通り過ぎて、高齢者を意識した名称のような印象も受けます。主要課題にある「持続可能なまちの基盤をつくる」、「若い世代の出産・子育ての希望をかなえる社会の実現」などの視点から見ていくと、もう少しフィットする表現もあるかもしれません。また、並び順が変更可能ということであれば、それを検討していただくのもよいのではないのでしょうか。

奥会長 重点プロジェクトの並び順を、主要課題の順番に合わせると、全体の流れとしてはよくなるような気もしますが、いかがでしょうか。

和田委員 主要課題 ~ のうち、 ~ について起草委員会ではかなり議論をしました。やはり重点プロジェクト4が先頭にくるよう、並び替えてはどうでしょうか。また、プロジェクト4の中の重点事業 ~ の並び順を、生まれてから高齢になるまでの順番に並べ替えるのはいかがでしょうか。それから、プロジェクト4の冒頭の「少子高齢化や社会の成熟化が進む中」という表現は、「少子高齢社会など社会の成熟化が進む中」とすべきと考えます。重点事業の ~ の中に、保育所、子育て、教育についての現在の課題については記載されていますが、将来像をどうするのかについてはなかなか見えてきていないとも感じています。若者をどのようにして定着させ、子育てを含めてどううまくやっていくかが府中市にとっての課題であり、子どもをめぐるシステムをしっかりとつくっていくことが重要と考えます。

奥会長 プロジェクトの順番を入れ替えることについてはどうでしょうか。

藤江副会長 個人的には、プロジェクトの順番を変えることについては、慎重に考えるべきと思っています。現計画策定時に計画期間について議論した中で、社会の変化への対応という観点から、10年ではなく8年の計画にした経緯もあり、その中でつくられたプロジェクト1、2、3、4の順番については変えないほうが、これまで積み上げてきた8年間の総合計画における連続性という点では適当ではないかと考えます。

奥会長 連続性という観点から前期の並び順を踏襲するという考え方がある一方、後期の主要課題を挙げているので、それに沿って重点プロジェクトの順番を変えるという考え方もあるかと思いますが、いかがでしょうか。

加藤委員 そもそも重点プロジェクトに掲載順による序列はあるのでしょうか。

事務局 重点プロジェクトについては、柱でわけて、3つずつ事業を掲載しており、いずれも重要性は同等と捉えています。すべてしっかりやっていかなければならないものであり、序列はないという考えです。

加藤委員 あくまでも柱という位置付けとのことです。この柱はある程度残しながら、重点プロジェクトの内容については進化させていく、ということではよいのではないのでしょうか。つまり、内容を議論すればよろしいのではないのでしょうか。

奥会長 重点プロジェクト間で重要度に違いはないというのはそのとおりですが、見せ方の問題ということかと思えます。例えば、待機児童の問題などが埋没してしまわないように、何か工夫の余地はあるのかどうかというのが都留委員の問題提起だったと思うのですが、その点はいかがでしょう。

福田委員 会長のおっしゃるとおり、重点プロジェクトの優劣ということではなく、アピールの仕方という観点からの文言整理でよいのではないかと思います。

奥会長 第7回審議会で、重点プロジェクトの枠組みについてはご了承いただいていますので、今後は文言整理を行うという考えでよろしいでしょうか。

岩崎委員 藤江副会長、加藤委員に賛成します。前期からの連続性は尊重したほうがよいと思います。実の部分、様々に工夫をして盛り込んでいただいているので、都留委員のご意見などをもう少し反映していくことでよいのではないのでしょうか。市のメッセージとして、子ども等を重視することをきちんと伝えることは重要かと思えます。ところで、第4章が差し替えとなっていますが、何が変更されたのでしょうか。

事務局 第4章でいう施策33、施策50について、名称に誤りがありましたので、修正を行いました。

奥会長 それでは、重点プロジェクトの並びは変えずに、文言は精査していくということとしますが、重点事業の順番は変えてもよいのではないのでしょうか。

和田委員より、重点プロジェクト4の中の重点事業について、ライフステージに対応した並び順がよいのではないかという意見がありました。重点事業、の順に変更することでよろしいでしょうか。また、プロジェクト4の冒頭の表現は、「少子高齢社会など社会の成熟化が進む中」に修正することとします。

那須委員 5ページの下グラフですが、凡例の並び順とグラフ項目の並び順を合わせたほうがよいのではないのでしょうか。

事務局 グラフの横軸が反転しているので、修正し、凡例の並び順と合うようにします。

志水委員 プロジェクト4の名称「健康で元気なまちづくり」は「健康で明るい元気なまちづくり」としてはどうでしょうか。

奥会長 プロジェクトの名称については預からせていただき、代替案について検討し、次回お示しすることにしたいと思います。

奥会長 本日も活発なご意見をいただき、ありがとうございました。本日のご意見への対応案については、改めてご確認いただきたいと思います。今回で、全体の検討が一段落したことになります。次回第9回審議会は、実質的に最後の審議会となります。事務局には、今回の議論を踏まえた最終版をしっかりとつくっていただきたいと思います。

【その他】

奥会長 最後に次第5「その他」に移ります。委員の皆さまから何かありますか。事務局から何かありますか。

事務局 次回第9回審議会は6月28日(水)午後2時30分から、本日と同じ北庁舎3階第1・2会議室での開催となります。開催時間をお間違えないようお願いいたします。

奥会長 以上をもちまして、第8回府中市総合計画審議会を閉会いたします。委員の皆さま、ありがとうございました。次回もどうぞよろしくお願いいたします。

以上